

福建医科大学口腔医学院（中国福建省福州市）との交流について

中山浩次歯学部長と澤瀬隆副病院長（歯科部門長）は平成25年7月10日から12日の日程で、蔡国喜長崎大学URAとともに中国福建省福州市の福建医科大学口腔医学院（院長：陳江教授）を訪問した。長崎大学と福建医科大学は、平成19年に大学間での学術交流協定が締結され、平成24年に同協定の更新が行われている。

本学部と福建医科大学口腔医学院との交流は、平成15年に熱田充学部長他5名による口腔医学院への訪問から始まった。現在、副院長をされている程輝教授は1年間本学部への留学経験があり、その際に澤瀬教授と親交を深めたことが今回の訪問につながった。今回の訪問では今後3年間、両部局間で教員・研究者の派遣を相互に行うことが約束された。



右から蔡URA、澤瀬副病院長、中山学部長、陳院長、程副院長ほか



診療科を見学し陳院長より説明を受ける。



福建医科大学新キャンパス



吳小南副学長（右から2人目）を表敬訪問